

## SATREPS・草の根パートナー型事業成果報告会／学内情報共有会

京都大学×JICA 共催「SDGs の達成に向けた SATREPS・草の根技術協力事業の合同報告会」

このたび、学術研究支援室（KURA）では、JICA 関西センターと共同で、本学が代表機関を務めて実施してきた SATREPS 事業 4 案件と草の根技術協力事業（パートナー型） 2 案件の成果報告会を開催いたします。また成果報告会の後に JICA 担当者による SATREPS 事業と草の根事業の説明会が学内限定で開催されます。

日時： 2018 年 11 月 12 日 13:00-15:45, 16:00-17:00

スケジュール：

== <SATREPS 事業・草の根事業成果報告会> ==

12:45 開場 吉田キャンパス 時計台 2 階国際交流ホールⅢ

13:00 開会挨拶 学術研究支援室 佐治英郎室長、JICA 関西センター 西野恭子所長

13:10 研究チームから事業の報告（15 分発表+5 分質疑応答 x 6 案件 = 120 分）

13:10-13:30	SATREPS「バングラデシュ国における高潮・洪水被害の防止軽減技術の研究開発」	バングラデシュ	研究代表者：中川一教授 発表者：川池健司准教授
13:30-13:50	SATREPS「低品位炭とバイオマスのタイ国におけるクリーンで効率的な利用法を目指した溶剤改質法の開発」	タイ	研究代表者：三浦孝一教授 発表者：三浦孝一教授
13:50-14:10	SATREPS「火山噴出物の放出に伴う災害の軽減に関する総合的研究」	インドネシア	研究代表者：井口正人教授 発表者：藤田正治教授

14:10-14:30 休憩

14:30-14:50	SATREPS「“フィールドミュージアム”構想によるアマゾンの生物多様性保全」	ブラジル	研究代表者：幸島司郎教授 発表者：幸島司郎教授
14:50-15:10	草の根パートナー型「タンナ島における在来建設技術の高度化支援」	バヌアツ	代表者：西嶋一欽准教授 発表者：吉岡佐知子 URA
15:10-15:30	草の根パートナー型「泥炭火災適応策としての再湿地化と在来種植林による泥炭生態系の回復と住民の生計向上」	インドネシア	代表者：甲山治准教授 発表者：水野啓研究員

15:30 -15:45 閉会挨拶 JICA 関西センター 田和正裕次長、学術研究支援室 関二郎副室長

== <以下、学内限定> ==

16 : 00 事業説明会

16:00-16:15	SATREPS 事業	説明者：JICA 社会基盤・平和構築部 国際 科学技術協力室副室長 下田透
16:15-16:30	草の根パートナー型	説明者：JICA 関西 市民参加協力課 主任 調査役 白井宏明
16:30-17:00	質疑応答および学内情報交換会	参加者

17 : 00 閉会

17 : 30 ホール閉場

参考 URL : [https://www.jica.go.jp/kansai/event/2018/181022\\_01.html](https://www.jica.go.jp/kansai/event/2018/181022_01.html)

<https://www.kura.kyoto-u.ac.jp/event/107>